

● 導入事例

Adobe Sign連携とタイムスタンプで契約書を一元管理

導入の背景

株式会社商船三井様は、決裁システムとして導入済みの Adobe Sign を取引先との契約締結にも展開することで、さらなる業務改善を目指していました。

実現にあたり、電子帳簿保存法に則した運用環境の整備と操作性の確保が課題となっていました。

- 利用者が操作を迷わないようにユーザビリティを高めたい
- 契約書種別や取引先、利用部門などで集計を行いたい
- 電子帳簿保存法に対応した電子文書の保管を実現したい
- 他の電子契約サービスで締結した契約書も一元管理したい

ソリューション

kintone プラグイン 2 種を同一アプリに搭載することで、Adobe Sign連携による自動保管と、認定タイムスタンプによる個別保管の両立が可能です。

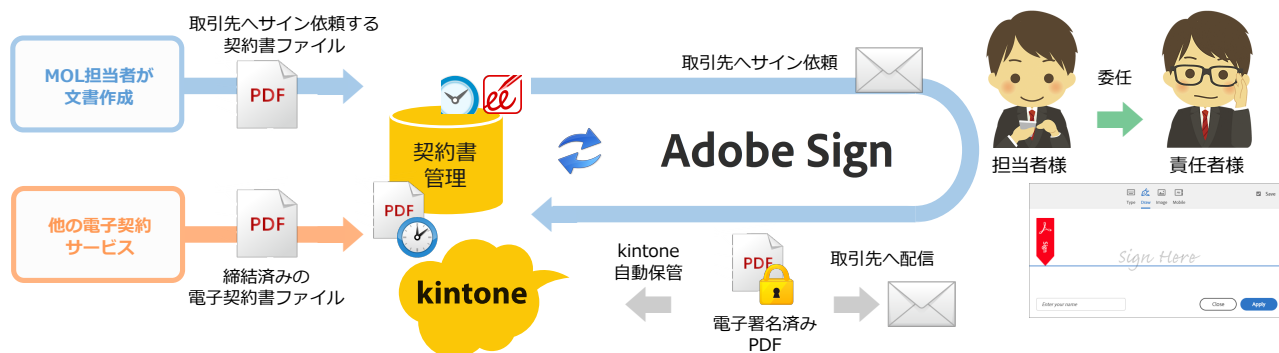


Adobe Sign 連携プラグイン



タイムスタンププラグイン

- 自社作成の契約書は Adobe Sign で取引先へサイン依頼
- 依頼先のメールアドレスはマスター用アプリから自動引用
- サイン済みPDFは自動でアプリ保管 & タイムスタンプ処理
- 受領した電子契約ファイルはタイムスタンプを付与して保管



お客様の声

電子契約という新しい取り組みにおいては、署名者や原本性の考え方、電子帳簿保存法に則った保管ルールの整理等においても、多くの疑問点が発生しました。根拠となる関連法規の条文に加えて、様々な補足説明をいつも快く迅速にアドバイスいただいたことで、安心して導入することができました。

kintone 連携による電子サイン運用は、非常にシンプルで操作性に優れていると感じています。

電子契約の導入により契約締結までの時間が短縮されるとともに、契約書がデータベース化されたことで検索時間も削減することができました。

(株式会社商船三井 経営企画部 総合企画チーム 大谷 ミア 様)

※ kintone ® および kintone ロゴはサイボウズ株式会社の登録商標です。

※ Adobe および Adobe Sign は Adobe Inc. の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。